

JR東海労なごや

2025年5月9日No. 1252
JR東海労名古屋地方本部
発行者：松山文成
編集者：教宣部

井戸や池の水位が下がり濁る!!

春日井市明知町でもリニアトンネル工事の影響が!

昨年5月、名古屋地本は岐阜県瑞浪市大湫町でリニア中央新幹線のトンネル掘削工事が原因と見られる、井戸水やため池などの水位低下の発生を知り、現地へ赴き現状を見てきました。(JR東海労なごやNo. 1234「リニア中央新幹線工事、瑞浪で水枯れ! 現地を見に行くここで水漏が防げなければ南アルプストンネルは掘れない」)
その後、8月以降には大湫町内で地盤沈下も確認され最大で7.7cmの沈下も観測されました。

春日井市内を斜めに縦断するリニア中央新幹線の工事

愛知県春日井市では2019年以降、西尾工区においてトンネル掘削が開始されました。それ以降、同市明知町で「井戸水が濁る」「井戸の水位が下がった」「池の湧水が減少、涸れた」「工場の壁にひびが入り、床がでこぼこになって水平ではなくなった」等の現象が発生しました。名古屋地本は「春日井リニアを問う会」の川本正彦さんの紹介により現地を案内して頂き視察をしてきました。



Aさん宅では池の湧水減少、濁りが発生(写真左)
井戸はトンネル工事のダイナマイトによる発破振動で壁が崩れたので土砂の除去を余儀なくされた(写真右)



Bさん宅でも池の湧水減少、濁りが発生。
その他にも、12件の井戸涸れの発生を確認したという事です。聞いたところ、JR東海は調査に来たが、まともな調査もせず「因果関係はない」と結論を付けられたという事です。あらためてリニア中央新幹線計画の強引で無謀さが見えます。

私たち名古屋地本は、地域でリニア建設に反対している方々と共に反対運動を進めていきます。

現状をもっと知ろう! 「ストップリニア中央新幹線建設!」学習会に積極的参加を!

2025年5月31日(土) 13:30~ 金山れある